

2021年度

北栄町教育委員会
事務管理及び執行状況点検評価報告書

2022年6月

目 次

はじめに	1
I 2021年度北栄町教育委員会の活動状況	2
1 教育長及び教育委員	2
2 教育委員会議の開催状況	2
3 点検評価及び今後の方向性	3
II 教育委員の活動	3
1 学校等計画訪問	3
2 教育委員の行政視察・調査及び研修等	3
3 教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加	4
4 点検評価及び今後の方向性	4
III 2021年度北栄町教育委員会事業の評価について	4
1 評価の方法	4
2 基本目標、基本施策と事業名	6
3 評価結果と意見等	9
IV 委員及び活動の詳細	20
1 教員委員・教育長	20
2 教育委員会等の会議の詳細	20

はじめに

2021年度における教育委員会の活動及び所管事務について、その管理及び執行状況の点検評価を行い、その結果を報告書としてとりまとめました。

点検評価の具体的な方法は、教育委員会と教育委員会事務局が行った事務（教育委員会が点検・執行を教育長に委任する事務）と大きく2つに分け、それぞれについて点検評価を行いました。

教育委員及び教育委員会が行った活動・事務については、主に教育委員会議の概要及び教育委員の活動について、その内容を記述し、点検評価を行うとともに今後の方向性についても記載しました。

教育委員会事務局が行った事務については、北栄町教育大綱の基本目標、基本施策の体系に基づき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく施策ごとにまとめ、今後の課題と方向性についても記載しました。

また「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、外部評価者から、点検評価に対する意見をいただきました。

北栄町教育委員会は、今後もこのような活動・事務に対する点検評価を行い、議会への提出や公表を通じて、教育委員会の活動を町民にわかりやすく説明していくとともに、教育行政における地域住民の意向のより一層の反映と保育・教育、スポーツ及び文化の振興に関する施策の総合的な推進に取り組んで参ります。

2022年6月

北栄町教育委員会

I 2021年度北栄町教育委員会の活動状況

1 教育長及び教育委員 (2021年4月1日～2022年3月31日)

氏名	任期	役職
別本 勝美	2014(H26)年12月20日～2024(R6)年3月31日(3期) ※2022年3月31日退任	教育長
光村哉智代	2018(H30)年11月15日～2022(R4)年11月14日(3期)	教育長職務代理
徳岡 幸裕	2017(H29)年11月15日～2025(R7)年11月14日(2期)	委員
竹信 純一	2018(H30)年4月1日～2024(R6)年11月14日(2期)	委員
吉田由香里	2019(R1)年11月15日～2023(R5)年11月14日(1期)	委員

2 教育委員会議の開催状況

(1) 開催回数

定例会議 11回(原則として毎月第4火曜日開催)

臨時会議 1回(3月開催)

(2) 付議件数

区分	内容	件数
議案	規則等に関する事	9件
	議会の議決を経るべき議案に関する事	7件
	人事に関する事	5件
	委員の委嘱等に関する事	14件
	その他	7件
協議		17件

(3) 運営上の工夫

①資料の事前配布

事前に内容についての検討等の準備を行うために、可能な限り会議開催日の3日前までに議案書や資料等を送付しました。

②公開

会議は、人事に関することや、個人情報を含む案件等の一部の非公開案件を除き、原則、すべて公開で行いました。会議終了後、会議録については北栄町教育委員会のホームページにおいて公開しました。

3 点検評価及び今後の方向性

毎月1回の定例会議と必要に応じて開催する臨時会議を開催しました。会議開催3日前までの資料の配布することにより、事前に審議内容について深く吟味しました。各委員とも高い関心と意識を持って、それぞれの専門的見地から議論を行いました。

会議の公開、ホームページでの会議録等の公開等により、町に開かれた教育委員会の実現に取り組みました。また、会議の内容として、議案、報告のみならず、現在の教育課題や住民の教育に対する意見等を取り上げながら議論を深めていきました。

今後もより一層、教育委員は、教育行政の運営について負う重要な責任を常に自覚し、職務の遂行を行わなければならないと考えています。

II 教育委員の活動

1 学校等計画訪問

(1) 概要

学校現場の実態把握と学校の運営状況について把握するため、教育委員のほか、事務局の各職員がそろって訪問しました。

こども園、小学校、中学校とも年2回（前期：5・6月、後期：10・11月）行いました。

(2) 教育委員の訪問内容

- ・ 園長、校長等からの園、学校の概要説明聞き取り
 - 園、学校評価に基づく、園、学校の課題と具体的な取組み等について
- ・ 保育、授業参観
- ・ 職員との意見交換と指導、助言等

2 教育委員の行政視察・調査及び研修等

(1) 先進地視察

先進的な取り組みを今後の教育施策の参考とすることを目的に計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2年連続で中止しました。

(2) 大会・研修会等

- ・中国地区市町村教育委員会連合会研修大会（7月）
- ・市町村教育委員会研究協議会研究大会（7月）
- ・市町村教育委員会委員等研修会（11月）

3 教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加

- ・小学校・中学校、入学式・卒業式

4 点検評価及び今後の方向性

新型コロナウイルス感染症の影響がある中、事業が中止されるもの、参加を自粛せざるを得ないものがあり、参加状況、活動状況は例年どおりとはならない結果となりました。

このような中、計画訪問については、こども園（4園）、小学校（2校）、中学校（2校）において、前・後期の各2回実施しました。各学校の運営方針、活動状況に加え、施設、教育環境の把握、授業の参観等、さまざまな視点から幼児や児童生徒、教育現場の状況の把握を行い、先生方が子どものためにより一層力が発揮できるよう、学校・園の支援に努めました。

教育委員会が開催する会議や教育関係の各種行事へは、新型コロナウイルス感染症の影響下でも可能な限り参加し、幅広い情報収集を行いました。また、オンライン形式で開催された研修会にも参加し、教育委員としての自己研鑽に努めました。

今後も、視察や研修の成果を施策に還元し、教育行政の更なる発展を図り、また、学校・園による教育連絡会やPTA、議会等との意見交換を通して、幅広く意見を聴取することにも取り組んでいきます。

Ⅲ 2021年度北栄町教育委員会事業の評価について

1 評価の方法

(1) 4段階評価

事務管理及び執行状況については、2021年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた20施策、93の実施事業について、次の4段階で評価を実施しました。

評価	達成状況
A	目標を超えて達成
B	ほぼ目標どおり
C	取り組みはあるが、達成が不十分
D	取り組み、達成とも不十分

(2) 内部評価

内部評価は、2021年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた93の事業について、事務局が4段階評価で自己評価を行いました。

(3) 教育委員会評価

教育委員会評価は、内部評価・外部評価の結果をもとに、20基本施策について教育委員が評価を行いました。

(4) 外部評価

外部評価は、2021年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた93の事業から選択した15事業について、以下の外部評価委員が4段階で評価を行いました。

【外部評価委員】（敬称略）

野津 伸治（鳥取短期大学教授）

濱本 晋生（地域代表）

岡田 綾（保護者代表）

【外部評価委員会の開催】

①2021年7月30日

・外部評価15事業の選定

②2021年12月1日

・外部評価対象15事業の中間評価

③2022年3月28日

・外部評価対象15事業の最終評価

結果 A：1事業、B：10事業、C：4事業、D：0事業

2 基本目標、基本施策と事業名

基本目標	基本施策	事業名
子育てなら 北栄町	①すこやかな発育支援	001 ネウボラ事業
		002 支援プランの作成
		003 養育支援訪問事業
		004 支援に関わる職員の研修
		005 「個別の支援計画」の作成と活用
		006 発達支援、子育て相談（ペアトレ実施）
		007 幼児通級指導教室設置事業
	②未就園乳幼児への支援	008 子育て支援センター事業
		009 一時預かり事業
	③幼児教育・保育の充実	010 資質向上のための職員研修
		011 こども園の施設・設備の充実
		012 教育保育課程への指導助言
	④子育て家庭の支援	013 放課後児童健全育成事業
		014 子育て負担軽減事業
	⑤地域社会で関わる子育て支援	015 北栄町同日公開参観日（こども園）
教育なら北 栄町	①確かな学力を育む教育の推進	016 子どもと向き合い確かな力をつける「質問タイム」
		017 学び力向上アクション週間の取組み
		018 授業研究事業（講師招へい、視察）
		019 学力検査の実施
		020 ICT教育活動の充実
		021 サマースクール～まなびの広場～
		022 高校生通学費助成事業
	②豊かな心と社会性を育む教育の推進	023 職場体験学習（ワクワク北条、わくわく大栄）
		024 いじめ対策事業
		025 ケータイ・インターネット教育の推進
		026 中学校での心の教室相談事業
		027 生き方を学ぶ講演会
		028 より良い学校生活を送るためのハイパーQ=U調査
		029 SSW（スクールソーシャルワーカー）の活用
		030 北栄町フリースクール利用料軽減事業
		③健やかな体を育てる教育の充実
	032 スポーツテストの実施	

基本目標	基本施策	事業名
		033 部活動推進事業
		034 ジュニアスポーツクラブの支援・育成
	④保・こ・小・中・高連携の充実	035 向ヶ丘レインボープラン
		036 ドリームプロジェクトX
	⑤特別支援教育の充実	037 就学相談の充実
		038 通級指導教室の充実（まなびの教室、ことばの教室）
		039 支援にかかる職員の研修（教育）
		040 発達支援体制整備事業（教育）
	⑥グローバル化に対応できる教育の推進	041 小学校外国語事業
		042 ALT、外国語講師の活用
		043 中学生英語力向上事業
		044 英語の絵本読み聞かせ事業
	⑦家庭と地域で育む教育の推進	045 教育アクション講演会（中学校区）
		046 地域でこどもを育てる体験活動支援事業
		047 北栄町同日公開参観日（小・中学校）
		048 家庭教育12か条、6:30運動
		049 学校・家庭・地域連携協力推進事業
		050 コミュニティ・スクール推進体制構築事業
	⑧安全で快適な教育施設の整備	051 小・中学校の長寿命化事業
		052 小、中学校の施設整備の充実
053 GIGA スクール構想整備事業		
住み続けるなら北栄町	①人権を尊重するまちづくりの推進	054 人権を尊重するまちづくり審議会事業
		055 人権擁護委員事業
		056 人権啓発事業
		057 人権学習会事業
		058 ほくほくプラザ（北栄人権文化センター）事業
		059 人権を学ぶ会事業（人権教育推進協力員、地区推進員の研修）
	②安心で活力ある地域づくりの推進	060 公民館管理・運営事業
		061 公民館まつり事業
		062 青少年育成町民会議
		063 地域の見守り
		064 小学生ヘルメット着用の推進
		065 社会教育関係団体活動費補助金
	③青少年の健全育成の推進	066 通学合宿事業

基本目標	基本施策	事業名
	④親しみのもてる生涯学習の推進	067 社会教育推進事業（出前講座）
		068 公民館講座事業
		069 文化教室等還元活動事業
		070 図書館講座・教室事業
		071 中央公民館大栄分館の建て替え
	⑤スポーツ・文化活動の推進	072 スポーツ県外派遣費補助事業
		073 スポーツグランプリ事業
		074 すいか・なかいも健康マラソン大会事業
		075 北栄スポーツクラブ事業
		076 訪問型ニュースポーツ体験事業
		077 民俗芸能伝承事業
		078 由良台場・六尾反射炉発信連携事業
		079 北栄みらい伝承館（北条歴史民俗資料館）運営・展示事業
		080 青少年劇場巡回公演委託事業
		081 民芸実習館事業
		082 北栄文化回廊事業
		083 美術展事業
		084 北栄文芸事業
		085 町文化団体協議会補助事業
		086 ウォーキングのまち推進事業
	⑥暮らしに役立つ図書館づくりの推進	087 図書館管理、運営事業
		088 図書館まつり事業
		089 「今こそ絵本を！」事業
	⑦地域を学び、まちを支える人づくりの推進	090 地域副読本の作成と活用
		091 文化財保護対策事業
		092 町内遺跡発掘調査事業
		093 中学生が町長と語る会

3 評価結果と意見等

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
子①1	ネウボラ事業	C		C	○妊婦面談(中後期)の結果が、前年度より低いのが気になる。虐待件数が0件になることを期待します。 ○中後期のローリスク妊婦への面談ができていない。 ◇B評価の事業がほとんどではあったものの、それぞれ課題があるので、その原因を整理した上で、対策の具体化を徹底したい。 ◇支援が必要な方に対して、適切な対応がなされており、ほぼ目標どおり実施されている。 ◇各事業が目標設定どおりに推進されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・(1)地区担当制を開始したが、人員不足により担当地区外のケース介入も必要となり、相談しやすさにはつながっていない。 ・住民目線でのワンストップ窓口の充実、職員の連携事務の負担軽減が課題。 ・(4)特別な配慮を要する園児への個別課題の取組に課題がある。 ・(5)未作成だった家庭が作成された。6家庭増。 ・(6)継続して事業を実施するためには、母子保健担当、障がい担当とも連携するなど実施体制を検討する必要がある。
子①2	支援プランの作成	B				
子①3	養育支援訪問事業	B				
子①4	支援に関わる職員の研修	B				
子①5	「個別の支援計画」の作成と活用	B	B			
子①6	発達支援、子育て相談(ペアトレ実施)	B				
子①7	幼児通級指導教室設置事業	B				
子②8	子育て支援センター事業	B			<ul style="list-style-type: none"> ・(9)直前の利用申込の場合で断ることが少なくなると、できるだけ早目に申し込んでいただくことの周知を行う。 	
子②9	一時預かり事業	C	B			
子③10	資質向上のための職員研修	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・(10)キャリアアゴとの研修の充実と往還的な研修の推進が課題。 	
子③11	こども園の施設・設備の充実	B				

区分	事業名	評価		外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会 外部		
子③12	教育保育課程への指導助言	B		<p>はしい。</p> <p>◇職員の高質向上は日常的に反復されるものによる部分も大切にしながら、各園での自主性を高める手立てを検討すべきである。</p> <p>◇各園による職員研修・指導助言は確実に実施されている。こども園間での交流機会を増やせば子ども達に良い刺激となると思います。</p> <p>◇研修及びその報告、評価に基づいた改善など、とてもよく取り組まれている。</p>	
子④13	放課後児童健全育成事業	A		<p>○若い夫婦にとっては職場復帰を望むはず。課題もあったが復帰より有利な制度にしないと北栄町から子育てをしないようになってしまうかもしれない。</p> <p>○さらなる広報周知活動に期待する。</p> <p>◇難しさを含んだ事業であると思うが、成果や効果として表れているところもあるようなので、現状をしっかり受け止め、さらなる周知に努めるべきだ。</p> <p>◇共働き、一人親家庭にはなくてはならない制度。待機ゼロは良い。</p> <p>◇放課後児童健全育成事業の夏休みの活動において、とてもよく対応されている。</p>	<p>・(14)職場復帰よりも有利な制度でなければ家庭内保育の増加につながらない。</p>
子④14	子育て負担軽減事業	B	B	<p>◇コロナ禍で事業未完了は致し方ない。コミスクとの関連も視野に入れて取り組み設定すべきだ。</p>	
子⑤15	北栄町同日公開参観日(こども園)	C	C	<p>◇コロナ感染拡大のため中止。これを機会に事業の必要性を再確認してはどうか。</p> <p>◇コロナ禍で参観できないのは仕方ないが、行事等も参観者が限定され、活動の様子を見る機会はやり方次第でできないも</p>	

区分	事業名	評価		外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会 外部		
教①16	子どもと向き合い確かな力をつける「質問タイム」	B		◇未実施のため目標どおりとは言えない。 ○分析主体の違いのことより分析結果や今後に活かすことに注目することが必要で、その差をどのように考えるかが重要。 ○アクション週間以外では、学習時間が増えているのか、減っているのかを知りたい。今後も継続してほしい。 ○中学校区はタブレット利用による学び力向上の取組みへシフトするよう検討されたい。 ◇一人一台端末の活用段階へと確実に移行していくことが求められるが、教職員間における協同的な授業づくりに取り組み、各教師によるものではなく、学校としての柱づくりを促すべき。 ◇各事業とも目標・計画どおり実施されているが、その効果が今一つ感じられない。 ◇学び力向上アクションとメディアコントロールの取組とが何となく合わないように感じる。メディアコントロールは必要であり、また一方で学力向上のためのタブレット活用や学習習慣の取組をもっと進めていく必要がある。 ◇タブレット端末機の持ち帰りを早急に実現させたい。	・(16)個別の教育相談や進路相談に効果的な時間となった。 ・(17)町が主体となりチャレンジを実施する中で、それぞれの学校において家庭学習の時間を確保する取組とつなげていく必要がある。 ・(21)期間中、十分な人数の講師の確保が難しい。
教①17	学び力向上アクション週間の取組み	B			
教①18	授業研究事業(講師招へい、視察)	B			
教①19	学力検査の実施	B			
教①20	ICT教育活動の充実	B			
教①21	サマースクール～まなびの広場～	B			
教①22	高校生通学費助成事業	B	B		
教②23	職場体験学習(ワクワク北条、わくわく大栄)	B	B		・(23)職場体験学習の受入事業所を新型コロナウイルス感染症のため確保できない。 ・(24)サミットへの活動において、中学生を
教②24	いじめ対策事業	B			

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
教②25	ケータイ・インターネット教育の推進	B			<p>対策が必要でないか。</p> <p>○調査を実施し、予防や対策ができてよかったが、実際の不登校人数は減っているのか。</p> <p>○実施時期を早い時期に設定し、調査結果が活かせるようにしてほしい。</p> <p>○調査することの有効性の確認を。</p> <p>◇事業としてはよい動きとなっているようだが、それらの成果を仲間つくり、集団つくりで落とし込んでいくことを願う。よりよい集団つくりこそが求める方向ではないかと考える。</p> <p>◇職場体験に代わる学習は代替えでは経験できないと思います。心の教育は目標を上げるのが良いのか悪いのか疑問。</p> <p>◇心にストレス、悩みを抱えたり、不登校傾向の児童生徒にしっかりと取り組み対応されている。一方で、家庭での育ちやことも園、小中学校生活で子どもの様子をしっかりとみながら、連携を図っていくことが何より大切。</p> <p>◇ケータイ・インターネット教育は引き続き保護者への研修等、取り組み強化に努めていただきたい。</p>	
教②26	中学校での心の教室相談事業	B				
教②27	生き方を学ぶ講演会	B				
教②28	より良い学校生活を送るためのハイパーQ=U調査	B		B		
教②29	S S W (スクールソーシャルワーカー) の活用	B				
教②30	北栄町フリースクール利用料軽減事業	B				
教③31	食育の推進、地産地消の推進	B			<p>(31)地産地消について、子どもたちの理解が進むように今後も継続した取組が必要。</p> <p>(33)部活動指導員について、昨年度よりは単独指導時間の割合は増えたが、目標とする成果が達成できていない。</p> <p>(34)少子化により会員数の維持が難しくなっている。</p>	
教③32	スポーツテストの実施	B	B			
教③33	部活動推進事業	C		C		
教③34	ジュニアスポーツクラブの支援・育成	B				

区分	事業名	評価		外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会 外部		
				<p>めて子どもたちのためになるやり方を確立していきたい。</p> <p>◇部活動事業は学校教育で行うべきかを含め、抜本的な議論が必要。この事業による長時間勤務の解消効果は表れていない。</p> <p>◇部活動指導員への教職員の理解が十分に認識されていないのではないか。</p> <p>◇子どもたちの体力低下、体力の格差が気になる。体力向上推進計画が立てられているのであれば、それに基づいた評価があっても良いのでは。</p>	
教④35	向ヶ丘レインポープラン	B		<p>◇それぞれの小中学校区で共通した目標を持つことだけでも大きな意味を持つ。その上で、事業の活用方法を捉えてみてほしい。</p>	<p>・(35)体育や部活動、クラブ活動等で高校と連携し、小中学生の技術力向上につながった。</p>
教④36	ドリームプロジェクトX	B	B	<p>◇活動はできているが効果が出ているかが不明。北条地区と高校とはどんな連携があるのか。</p> <p>◇コロナ感染により休校・休園がある中で、連携事業のあり方についても工夫していく必要があるのではないか。</p>	
教⑤37	就学相談の充実	B		<p>○中間評価と同じで訪問ができていない高校があるのが気になる。</p>	<p>・(37)複数回見学や体験を行うことで、様々な情報を提供し、保護者の不安解消につなげることができた。</p>
教⑤38	通級指導教室の充実(まなびの教室、ことばの教室)	B	B	<p>○訪問すべき学校の訪問ができていないということ。</p>	<p>・(38)ことばの教室の利用者が他町から増える傾向があれば、放課後の他町からの利用者用に確保できるようにするため、北条小学校への巡回指導を週1回行うことを検討する。</p>
教⑤39	支援にかかる職員の研修(教育)	B		<p>◇教職員の研修の反復がまずは求められる。通常学級の中で支援の届いていない子どもたちの姿をしっかり捉え、次の年度へ確実に引き継ぐための具体的な手立てを持つべきだ。</p>	
教⑤40	発達支援体制整備事業(教育)	C	C	<p>◇特別支援の充実は確実に行われていて良い。しかし、支援が必要な方の保護者との</p>	<p>・(40)高校等訪問で実際に訪問するだけでなく、訪問しなくても情報交換ができるようにオンラインでの会議も各学校へ働きかけしていく。</p>

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
					<p>連携がもっと必要ではないかと感じます。 ◇コロナ禍における研修・講演会のあり方をオンライン等で工夫していくことが大切である。</p>	
教⑥41	小学校外国語事業	B			○外国の行事の際に絵本の読み聞かせを行うことはよいことだと思う。 ○読み聞かせだけでなく、歌やアニメの吹き替えなどで興味関心を高める方法を検討してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・(41)意欲的に学ぼうとする児童が多いが、消極的な児童も見られるので、そういった児童に対する支援の在り方や指導者の役割分担を考えていく必要がある。 ・(43)英検受検で、3級以上の受験者も昨年度より増加するだけでなく、1年間で4級から3級と受検給を上げて挑戦する生徒も複数あった。 ・(44)中学生による読み聞かせは、英語ということでハードルを感じる生徒もおり強制的ににくい。
教⑥42	ALT、外国語講師の活用	B				
教⑥43	中学生英語力向上事業	A				
教⑥44	英語の絵本読み聞かせ事業	B	B	B	<p>◇小学校での外国語活動の導入を考えると、小中の連携を図る具体的な方法、例えば英語教師の小中兼務など、検討してみればき点がありはしないかと思う。</p> <p>◇英検受験者は増加しており、グローバル化の対応は目標どおり実施されている。さらに低学年からの英語活動時間を多く確保する工夫をしてはどうか。</p> <p>◇中学生による読み聞かせ事業については、検討する必要があるのではないか。</p> <p>◇イングリッシュスクールの取組の成果はあり、今後もより内容を工夫して推進してもらいたい。</p>	
教⑦45	教育アクション講演会(中学校区)	B			○活動だよりを毎回楽しみにしています。2～3年で評価を落とすことがないように行ってほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・(46)昨年度、制度の周知をした団体から新規で申請があったので、今後も続けたい。 ・(47)本年度は中止。 ・(48)マンネリ化防止。さらなる浸透に向け、工夫が求められる。 ・(49)コロナ禍であっても参加者が減少することはなかった。実施にあたっては感染防止対策に努め、ほぼ計画どおりの事業を展開
教⑦46	地域で子どもを育てる体験活動支援事業	C				
教⑦47	北栄町同日公開参観日(小・中学校)	C	B			
教⑦48	家庭教育12か条、6:30運動	B				
教⑦49	学校・家庭・地域連携協力推進事業	A				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
教⑦50	コミュニティ・スクール推進体制構築事業	A		A	◇地域からの働きかけやアクションは十分に行われている。しかし、家庭教育「家庭教育12か条」が各家庭で実践されているか不明。当業務の主役である家庭での意識向上が必要。 ◇子どもほくえい塾やコミュニティ・スクール事業は充実してきていると感じられる一方、地域主体で行われる事業への参加団体が伸び悩んでいて、コミュニティ・スクールへ参加する方には協力していただき、地域での活動を活性化していただろうか。 ◇(46)コロナの影響で実施が困難だったこともあるが、各自治会への周知が図られておらず自治会長のみ案内では取組が弱い。今後は保護者会を巻き込む等、事業の周知方法の検討を。	(50)地域人材のさらなる発掘が課題。 開した。
教⑧51	小・中学校の長寿化事業	B			◇今後も計画的に整備を図っていきたいし、常に劣化を想定した動きとしておきたい。 ◇教育施設の整備は計画どおり実施されている。	・(53)端末不足台数の整備を進めることができた。
教⑧52	小、中学校の施設整備の充実	B		B		
教⑧53	GIGA スクール構想整備事業	B				
住①54	人権を尊重するまちづくり審議会事業	B			○年々実施自治会数や参加者数の減少が気になる。40歳代までの若い層を増やすのであれば、時間帯を工夫してほしい。 ○コロナ禍の中でも30自治会で行えている。	・(56)学ぶ会テーマでの連携について、当該年度だけでなく、翌年度以降も連携先との継続した連携が課題。
住①55	人権擁護委員事業	B				・(57)「本物と体験」を意識した学習内容により、より我が事として捉えられる人権学習につながった。
住①56	人権啓発事業	A				・(59)コロナ禍の影響を受け、参加者数が横ばい状態から減少傾向にある。
住①57	人権学習会事業	B		B	◇ほぼ目標どおりの評価の各事業において、も、人権を学ぶ会事業については、手法等検討しながらも、学びの場としての継続的な役割をよりよい形で果たしたい。	
住①58	ほくほくプガ(北栄人権文化センター)事業	B			◇人権に関する事業はおおむね目標どおり	
住①59	人権を学ぶ会事業(人権教育推進協力員、地区推進員の研修)	B		B		

区分	事業名	評価		外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会 外部		
				実施されている。 ◇ほくほくプラザの事業が積極的に実施されて少くなく市民に認識されているように感じる。 ◇人権を学ぶ会のDVD視聴後、焦点を絞って意見交換をされているが、進行の手立てをされたらもう少し盛り上がるのでは。	
住②60	公民館管理・運営事業	B		○通常の開催方法(対面)ができない場合に代替案(遠隔等)ができないか。 ○開催時期をもう少し早めにしてはどうか。コロナ禍が終息し、来場者が増えることに期待する。	・(60)コロナ感染対策、適宜施設・設備の修繕を講じ、安心安全で快適な学びを提供することができた。館内の照明をLED化し、脱炭素社会に資する施設とすることができた。
住②61	公民館まつり事業	B	B		・(62)あいさつ運動推進事業所の登録に自主的な申し込みがなく、事業所には個別訪問を実施して働きかけを継続する。
住②62	青少年育成町民会議	B			・(63)自治会長からの紹介で何名かの登録があった。
住②63	地域の見守り	B			・(64)昨年よりも申請数が減った。
住②64	小学生ヘルメット着用の推進	C			・(65)コロナの影響で、PTA活動そのものが低調であった。
住②65	社会教育関係団体活動費補助金		B	◇社会教育関係団体の育成についても少し踏み込んでいかないと衰退していくのではないか。 ◇(63)地域の方が毎日子どもたちの登校時に見守りをしてくださることに頭が下がります。しかし、その地域の方が高齢になり次につながらない悩みもあるようです。協力していただける方の養成方法を検討し、この事業が縮小しないようお願いします。	
住③66	通学合宿事業	C	C	◇事業のねらうところについて検討すべきである。	・(66)コロナの影響により、学校行事が秋に集中したことや、入浴施設の受入不平等の

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
					<p>◇コロナ禍により事業中止。やむなし。 ◇コロナの影響を受けるため、事業内容を見直すことも必要ではないか。 ◇実施できなかった。</p>	理由により中止した。
住④67	社会教育推進事業(出前講座)	B			<p>○改善方針の新たな教室を実施してほしい。料理教室(SDGs、地産地消)に参加してみたい。 ◇コロナ禍にありながらも次年度以降へのつながりを形成できたところは評価してほしい。 ◇コロナ禍の中で可能な範囲内で実施したことが良い。 ◇コロナ拡大により事業を中止せざるを得ない中であるが、時代に応じた新しい教室開設に取り組んでいるのは評価できる。 ◇青少年育成講座で屋外・野外での取組はされているが、以前のキャンプなど自然の中で触れ合いのできる活動を取り入れてはどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(68)新たにスマホ教室に取り組み、社会的ニーズに応える教室を開催し、誰一人取り残されない社会への対応に資することできた。 ・(69)コロナ禍で芸能系文化教室が発表の場を設けることができなかつたため、申請が少数であった。 ・(70)参加者の固定化が課題。
住④68	公民館講座事業	B		B		
住④69	文化教室等還元活動事業	C				
住④70	図書館講座・教室事業	B				
住④71	中央公民館大栄分館の建て替え	B	B			
住⑤72	スポーツ県外派遣費補助事業	C			<p>○スポーツクラブ会員が増えたことは良いが、施設利用者数が減っているのが気になる。積極的なPRを願います。 ◇地道な活動が定着していくのも大切なことであると思うので、各事業が年々改善されていくことを求めたい。 ◇コロナ禍の中で可能な範囲内で実施したことが良い。 ◇人口減に伴う参加者数の減少はやむを得ない部分もあるが、健康づくり、体力づくり、文化に親しむことなどは大切であり、今後も推進していただきたい。 ◇コロナ禍で実施が難しかったが、その中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(72)スポーツクラブに加入していない団体・個人に対する周知方法に課題がある。 ・(73)参加自治会が固定化している。 ・(74)コロナの状況により、集合開催ができのるか不透明。 ・(76)スポーツ推進員との日程調整に苦慮している(平日に出られる方が限られ、同じ方に出ていただくことがある。休日も予定があり都合がつかない方が多い)。 ・(77)コロナ感染拡大が継続しているため、伝統芸能団体の発表の場がなくなっているため、活動が停滞し、モチベーションの低下につながってしまうのではないかと感じ
住⑤73	スポーツグラウンプリ事業	B				
住⑤74	すいか・ながいも健康馬拉ソン大会事業	B				
住⑤75	北栄スポーツクラブ事業	B		B		
住⑤76	訪問型ニュースポーツ体験事業	C	B			
住⑤77	民俗芸能伝承事業	B				
住⑤78	由良台場・六尾反射炉発信連携事業	B				
住⑤79	北栄みらい伝承館(北条歴史民俗資料館)運営・展示事業	B				

区分	事業名	評価		外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	外部委員会		
住⑤80	青少年劇場巡回公演委託事業	B		<p>できることに取り組めた。</p>	<p>ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(78)日本遺産申請に向けた企画案、ロードマップが明確になっていない。 ・(79)分かりやすい展示に努め、独自企画でも入館者が増加し、昨年より年間入館者数が増加している。 ・(83)出展者の高齢化、また若年層の出展が限定的であり、将来的に出展数の減少が予想される。 ・(84)編集委員の後継者がみつきりにくい。 ・(85)加入団体数、会員数の減少が課題。 ・(86)それぞれのコースや内容等について、参加者から好評の声をいただくことができず。
住⑤81	民芸実習館事業	B			
住⑤82	北栄文化回廊事業	B			
住⑤83	美術展事業	B			
住⑤84	北栄文芸事業	B			
住⑤85	町文化団体協議会補助事業	C			
住⑤86	ウォーキングのまち推進事業	B			
住⑥87	図書館管理、運営事業	B	B	<p>○デジタル教科書や電子書籍の今後の予定はどうか。図書の収集ポリシーはどのようになっているか。</p> <p>○前年度より増えていることはすごいこと。来年度はそれ以上を望む。</p> <p>○家庭から貸出予約ができるよう検討されたい。その利用方法の広報をお願いしたい。</p> <p>◇図書館に関わる事業を整理してみることで、本来の図書館業務の充実を目指すべきと思うが、目標どおりに事業推進されているのはよい。</p> <p>◇図書館の概念に縛られず色々やってみることは良い。</p> <p>◇図書館への関心を高めるため種々なイベント等に取り組み、貸出冊数が伸びているのは評価できる。</p>	
住⑥88	図書館まつり事業	A			
住⑥89	「ここそ絵本を！」事業		B		

区分	事業名	評価		外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	外部委員会		
				◇本館と北条分室の本の入れ替えを考えるとはどうだろうか。	
住⑦90	地域副読本の作成と活用	C	C	○「まちの姿編」「歴史・人物編」の活用回数アンバランスにつき調整が必要ではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・(90)まちの姿編については授業場面で活用いただいているが、歴史・人物編については、活用されていない小学校への働きかけが必要。 ・(93)取組後のアンケートでも肯定的評価をした生徒の割合が高かった。
住⑦91	文化財保護対策事業	B		○活用が少ない学校がある。	
住⑦92	町内遺跡発掘調査事業	B		○学校だけではなく、より多くの人に見てもらえるように図書館でも活用できるようにしてはどうか。	
住⑦93	中学生が町長と語る会	A	B	◇コミュニティ・スクール事業と関連つけて考えてみるのがよい事業がありそうなので、検討してみてもよい。 ◇文化財や歴史に興味のある方は、あまり多くないかもしれないが、興味のある方のために地道に続けることが重要。 ◇副読本の活用を図っていく上で、学校の年間指導計画に位置付けていくことが必要である。また、どのように扱っていくのか教師間の連携も大切である。 ◇文化財の活用方法や文化財保護意識の高揚を図る上でも専門性のある職員の育成は必須である。	

IV 委員及び活動の詳細

1 教育委員・教育長

(1) 在任状況

職名	氏名	就任年月日	任期	保護者
教育長	別本 勝美	2014(H26).12.20	2024(R6).3.31	
教育長職務代理者	光村哉智代	2013(H25).11.15	2022(R4).11.14	
委員	徳岡 幸裕	2017(H29).11.15	2025(R7).11.14	
委員	竹信 純一	2018(H30).4.1	2024(R6).11.14	
委員	吉田由香里	2019(R1).11.15	2023(R5).11.14	○

(2) 委員の異動

教育長及び委員4名の体制でスタートしました。任期満了を迎えた徳岡幸裕委員が2021年11月に再任されました。また、別本勝美教育長が、任期を残し2022年3月31日付で退任されました。

2 教育委員会等の会議の詳細（2021年度中）

(1) 委員会の開催状況

①第4回定例会（5月28日）

- 議案第34号 こども園評議員の委嘱について
- 議案第35号 北栄町教育行政評価委員の委嘱について
- 議案第36号 北栄町部活動のあり方検討委員の委嘱について
- 議案第37号 北栄町中学校区学校運営協議会委員の任命について
- 議案第38号 小中学校主任等の任命について
- 議案第39号 北栄町社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱について
- 議案第40号 北栄町スポーツ推進審議会委員の任命について
- 議案第41号 大谷こども園の在り方について
- 協議事項 令和3年度 こども園・小・中学校計画訪問について
- 第7回北栄町いじめをなくそうサミットについて
- 令和2年度教育行政評価の教育委員会評価と評価報告書について
- 大谷こども園の在り方検討について

②第5回定例会（6月28日）

- 議案第42号 北栄町放課後児童健全育成事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 議案第43号 北栄町自転車用ヘルメット購入費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の

制定について

- 議案第44号 北栄町就学指導に係る診断書料補助金交付要綱の制定について
協議事項 2021年度教育委員視察研修について

③第6回定例会（7月27日）

- 議案 なし
協議事項 前期計画訪問の振り返りについて

④第7回定例会（8月31日）

- 議案第45号 北栄町中央公民館大栄分館建設検討会設置要綱の制定について
議案第46号 北栄町子育て支援短期利用事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第47号 北栄町教育委員会の職場におけるハラスメントの防止に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第48号 人権擁護委員の候補者推薦に係る意見を求めることについて
協議事項 令和3年度全国学力・学習状況調査の結果公表等について

⑤第8回定例会（9月28日）

- 議案第49号 北栄町学校給食調理業務受託者選定委員会委員の委嘱について
議案第50号 北栄町図書館開館時間の変更について
協議事項 「第三の居場所」について
大谷こども園在り方方針の変更に伴う今後について

⑥第9回定例会（10月26日）

- 議案第51号 大谷こども園の在り方方針の廃止について
協議事項 令和3年度こども園・小・中学校諸表簿の点検結果について
令和3年度全国学力・学習状況調査結果について
大谷こども園の在り方にかかる説明会について

⑦第10回定例会（11月22日）

- 議案第52号 北栄町B&G海洋センター管理運営規則の一部を改正する規則の制定について
議案第53号 教育財産の引継ぎについて
協議事項 2022年度教育委員会予算編成方針及び重点項目について

⑧第11回定例会（12月21日）

- 議案 なし
協議事項 なし

⑨第1回定例会（1月25日）

- 議案第1号 北栄町図書館開館時間の変更等について
協議事項 児童生徒表彰の内申について

⑩第2回定例会（2月22日）

- 議案第2号 令和4年度教育委員会関係予算に対する意見について
議案第3号 北栄町行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について
議案第4号 人権擁護委員の候補者推薦に係る意見を求めることについて
議案第5号 北栄町社会教育委員及び北栄町公民館運営審議会委員の委嘱について
協議事項 北栄町明るい選挙推進協議会委員の推薦について
北栄町人権を尊重するまちづくり審議会委員の推薦について

⑪第1回臨時会（3月8日）

- 議案第6号 令和3年度末教職員人事異動内申について
議案第7号 教育長の辞職について

⑫第3回定例会（3月22日）

- 議案第8号 教育委員会事務局職員の人事（出向）について
議案第9号 教育委員会事務局職員の任命について
議案第10号 2022年度北栄町立小学校及び中学校の学級編成基準について
議案第11号 北栄町中学校区学校運営協議会委員の任命について
議案第12号 北栄町出産祝金給付要綱の制定について
議案第13号 北栄町英語検定料助成金交付要綱の制定について
議案第14号 北栄町高校生等通学費助成金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第15号 2022年度こども園、小学校及び中学校医の委嘱について
議案第16号 町指定有形文化財の指定について
議案第17号 北栄町社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱について
議案第18号 北栄町スポーツ推進審議会委員の任命について
議案第19号 北栄町文化財保護委員会委員の委嘱について
議案第20号 北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について
議案第21号 北栄町スポーツ県外派遣費補助金交付要綱の一部改正について
議案第22号 北栄町文化教室等成果還元活動費補助金交付要綱を廃止する要綱の制定について
協議事項 学校徴収金の口座振替への移行検討について

(2) 総合教育会議の開催状況

①第1回総合教育会議（6月2日）

- 議 題 ・大谷こども園の在り方について

②第2回総合教育会議（12月8日）

- 議 題 ・北栄町教育大綱・教育振興計画について
・2022年度教育委員会予算の重点施策について
・義務教育課程の30人学級の実施について
・その他教育を取り巻く課題について

②第3回総合教育会議（3月22日）

- 議 題 ・北栄町教育大綱（第3期版）について

（3）視察、研修等の参加状況

- ・中国地区市町村教育委員会連合会研修大会（7月）
- ・市町村教育委員会研究協議会研究大会（7月）
- ・市町村教育委員会委員等研修会（11月）

（4）意見交換会・計画訪問・諸行事への参加状況

①計画訪問

園・学校	前期	後期
北条こども園	6月3日午前	10月27日午前
大誠こども園	5月26日午前	10月26日午前
由良こども園	6月2日午前	10月28日午前
大谷こども園	5月28日午前	11月4日午前
北条小学校	6月25日午後	11月2日午前
大栄小学校	6月22日午前	11月1日午前
北条中学校	6月15日午前	11月5日午前
大栄中学校	6月25日午前	11月8日午後

②諸行事への参加

2021年4月	9日：小中学校入学式
11月	3日～14日：北栄町美術展
12月	4日：北栄町じんけんフェスティバル
2022年1月	29日～2月6日：公民館まつり
3月	11日：中学校卒業式、18日：小学校卒業式